



題字・井茂圭洞(書家・文化功労者)

令和4年3月号 兵庫県芸術文化協会

発行所/(公財)兵庫県芸術文化協会
文化振興部
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
(兵庫県民会館内) 電話078-321-2002
編集・発行人/山本亮三
(公財)兵庫県芸術文化協会理事長
https://hyogo-arts.or.jp

本年度の「亀高文子記念―赤艸社賞」受賞者に赤松玉女さん、「坂井時忠音楽賞」受賞者にヴィオラ奏者の杉田恵理さんが選ばれました。赤艸社賞と坂井時忠音楽賞の合同贈呈式が3月1日(火)、兵庫県民会館1階ロビーで行われました。

亀高文子記念―赤艸社賞

美術作家 赤松玉女さん



赤松玉女さん

「亀高文子記念―赤艸社賞」は故亀高文子氏(兵庫 県文化賞受賞者)のご遺族からの寄付をもとに、女性洋画家を対象に平成4年度に創設されました。同女士が創立した「赤艸社女子洋画研究所」にちなんで名づけられ、当協会が表彰してきました。

【受賞者プロフィール】
赤松玉女さん(62)無所属(京都市) 京都立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻 都市立芸術大学学長。

修了。1980年代から絵画制作を始め、イタリアでの活動を経て現在まで40年余りにわたり一貫して人物像を中心に絵画制作を続けている。人間の多面性を画材や技法を駆使し、変化に富む多彩さと豊かな表現を追求、色彩と形が溶け合うような独自の表現に取り組んでいる。また兵庫県内での個展等で積極的に活動するとともに、後進の育成にも尽力している。現在、京都市立芸術大学学長。

【選考委員講評】
喜怒哀楽といった言葉だけではとらえきれない人間存在の「つかみどころなさ」を、形態のゆがみや絵具の滲み、流れるような筆致で描き出し、見る者に様々な感情を抱かせる。長年にわたり後進の育成に尽力し、優れた美術家である。

坂井時忠音楽賞

ヴィオラ奏者 杉田恵理さん



杉田恵理さん

県域において優れた音楽活動をを行い、将来の活躍が期待される新進の音楽家を奨励するため「坂井時忠音楽賞」を贈呈しています。この賞は、故・坂井時忠知事(当協会元会長)の音楽に寄せられた心を普及させ、音楽活動の推進と芸術文化の振興に寄与することを目的として、平成3年度に創設されました。

【受賞者プロフィール】
杉田恵理さん(36)ヴィオラ奏者(神戸市) 桐朋学園大学、クロンベルクアカデミー、ベルリン芸術大学、ハノーファー音楽大学卒業。クアルテット・ベルリン・トウキョウ創設メンバーであり、フィンランド放送交響楽団副首席奏者としても活躍していた。ソリストとしても室内楽奏者としても

日欧の第一線で活躍しており、地元兵庫での活動にも積極的に取り組んでいる。

【選考委員講評】
聴衆の心に迫る主張した音を奏で、最初の一押しで黙らせるような魅力がある。県内の多くのアーティストと共に演奏しており、県の音楽文化の発展に寄与している。近年は特に県内の活躍が目覚ましく、今後ますますの活躍を期待している。

兵庫県立美術館
ミニマル/コンセプチュアル
ドロテ&コンラート・フィッシャーと
1960-70年代美術
3月26日(土)~5月29日(日)



ドロテ・フィッシャーとコンラート・フィッシャー
1969年 Photo: Gerhard Richter

的な制作物以上に、その元となるコンセプトやアイデアを重視します。本展は、これらの美術が展開した1960・70年代当時、まだ発表機会の少なかったこの2つの動向の実験的な作品を紹介する場としてギャラリーを開いたドロテ&コンラート・フィッシャー夫妻旧蔵の貴重な作品と資料、ならびに国内に所蔵される主要作品を通して、この時代の美術を振り返ります。

【会期】3月26日(土)~5月29日(日)
【開館時間】10時~18時(入館は17時30分まで)
【休館日】月曜日
【観覧料】一般1600円(当協会友の会会員は1400円)、70歳以上800円、大学生1200円、高校生以下無料
【場所】兵庫県立美術館 ☎078-2662-1011
【プレゼント】チケットを抽選で5組10人に。応募方法は本紙3面。11日(金)必着

兵庫陶芸美術館 オールドノリタケ× 若林コレクション

―アールヌーヴォーから
アールデコに咲いたデザイン―
3月19日(土)~5月29日(日)



色絵盛上カワセミ付小物入
1911-21年頃 若林コレクション

オールドノリタケとは、株式会社ノリタケカンパニーリミテドのルーツ、森村組および日本陶器によって、明治中期から第二次世界大戦期にかけて製作・販売・輸出された陶磁器を指します。本展では、欧米に学びながらも独自の表現を拓いたオールドノリタケの陶磁器やデザイン画など約250件を紹介。日本屈指のオールドノリタケコレクションである若林コレクションから、多種多様な意匠、技法、器種の数々をお楽しみください。

【会期】3月19日(土)~5月29日(日)
【開館時間】10時~18時(入館は17時30分まで)
【休館日】月曜日(ただし、祝祭日の場合は翌平日)
【観覧料】一般1200円(当協会友の会会員は900円)、大学生900円、70歳以上600円、高校生以下無料
【場所】兵庫陶芸美術館 ☎079-597-3961
【プレゼント】チケットを抽選で5組10人に。応募方法は本紙3面。11日(金)必着

SNSでも情報発信中!

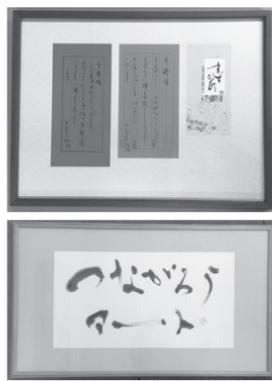
動画配信はこちらをチェック

- YouTube ユーチューブ
- Instagram インスタグラム
- facebook フェイスブック
- twitter ツイッター

兵庫ゆかりのアーティスト動画を配信! ユーチューブチャンネルに登録をお願いします!

井茂圭洞氏・榎倉香邨氏による 協会ゆかりの作品を県民会館内に展示

書家で文化功労者の井茂圭洞氏に揮毫いただいた本紙題字「すずかけ」を当協会内に展示させていただきます。また、兵庫県書作家協会顧問で書道香邨会会長の榎倉香邨氏が、昨年、当協会の「つながろうアート」展で展示された作品を、ご来館の際は、ぜひご鑑賞ください。



【訃報】榎倉香邨氏は、去る1月21日に逝去されました。享年99。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

笑いと反骨の画家 田島征彦展

兵庫県公館の「兵庫の文化」展示室において、現在、淡路島を拠点に活動する染色家で絵本作家の田島征彦氏の展覧会が開催中です。染色の技術を生かした、独自の作風で創作された作品をご覧ください。

【会期】5月14日(土)まで(日曜・祝日は休館)
【開館時間】9時~17時(土曜日は10時~16時)
【問い合わせ】兵庫県企画県民部秘書課儀典室 ☎078-362-3823

こだま

動物が苦手ですが、猫を飼っていました。実家の母が亡くなり、一人暮らしだったため、やむなく飼っていた猫を引き取ることにになりました。しかし、それからが大変でした。リビングでくつろいでいると、突然目の前を疾走していき、猫ではなく馬だったかと、飛び上がるほど驚きました。また、就寝中に寝首ならぬ背中を掻かれ、びっくりして飛び起きたこともありました。そんな寿命が縮むような日々を送るうちに、不思議なことに、いつの間にか猫のいる風景が当たり前の日常となり、ふとした仕草に愛おしさを感じるようになっていました。気が付けば、すっかり我が家の話題の中心におさまっていました。高年齢ゆえ2年と少しで天国に旅立ってしまった。その後、何かしてやれることはないかと思案していたところ、目に留まったのが喜楽館のタニマチ募集でした。寄付をすることで、入場料が割引となる名刺に加え、入口の芳名板に名前を入れてもらえる。コロナ禍での同館の応援にもなり、まさに一石二鳥でした。それからは喜楽館に行くたびに、入口で猫の名前を見ては、一緒に過ごしたときのことをあれこれと懐かしく思い出しています。以上、動物の苦手な飼い主とその飼っていた猫とのお話でした。(T)

令和4年度 兵庫県生活文化大学 受講生を募集します！ 3月31日(木)締切

◆申込み・問い合わせ◆
兵庫県芸術文化協会「生活文化大学」係
☎078・321・2002
FAX 078・321・2139
sinkoubu@hyogo-arts.or.jp

※募集する講座は、学校教育法に基づく大学等ではありません。
※兵庫県芸術文化協会、友の会会員の方には受講料の割引がございます。この機会にぜひ友の会にご入会ください。

神戸校

兵庫県民会館 (神戸市中央区下山手通4-16-3)

▶JR・阪神「元町駅」から北へ徒歩7分、地下鉄「県庁前駅」下車すぐ

日本美術講座

リニューアル

新しい視座から日本美術を考える

共催/兵庫県立美術館「芸術の館 友の会」

◆講師 越智裕二郎 (西宮市大谷記念美術館館長) ほか
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

| 実施日 | 講座内容 |
|------------|--------------------------------|
| ① 4/19(火) | 樹木・木材・御衣木 — 仏像素材への新しい視座① — |
| ② 5/24(火) | 銀ギラギンに追善供養 — 仏像素材への新しい視座② — |
| ③ 6/28(火) | 東シナ海をこえて — 宋・元からの将来品 — |
| ④ 7/19(火) | 南蛮屏風 I |
| ⑤ 9/20(火) | 南蛮屏風 II |
| ⑥ 10/11(火) | 初期洋風画 |
| ⑦ 11/22(火) | 聖フランシスコ・ザビエル像を読み解く |
| ⑧ 12/13(火) | 南蛮工芸・漆器 — 世界への拡がり — |
| ⑨ 1/10(火) | 円山四条派について 応挙と呉春 新しい視座 |
| ⑩ 2/7(火) | 江戸期の洋風画 |

ふるさとの歴史講座

『風土記』からみる古代の歴史

共催/兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室

◆講師 坂江 渉 (ひょうご歴史研究室研究コーディネーター) ほか
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

| 実施日 | 講座内容 |
|-----------|-----------------------------|
| ① 4/11(月) | 『風土記』とはなにか |
| ② 5/16(月) | 『播磨風土記』の特徴と魅力 |
| ③ 6/13(月) | 播磨の志深ミヤケの物語 — 史書を読み比べる — |
| ④ 7/11(月) | 国名ハリマの由来 |
| ⑤ 9/12(月) | 丹後と播磨の天橋立伝承 |
| ⑥ 10/3(月) | 『風土記』の白鳥伝説を追う |
| ⑦ 11/7(月) | 柏の葉の呪術 |
| ⑧ 12/5(月) | 狐犬伝承とミヤケ |
| ⑨ 1/16(月) | シカと田植えの儀式 |
| ⑩ 2/13(月) | 古代の海人とウミガメ |

考古学講座

兵庫の重要遺跡【古墳時代編】

共催/兵庫県立考古博物館

◆講師 和田晴吾 (兵庫県立考古博物館館長) ほか
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

| 実施日 | 講座内容 |
|------------|--|
| ① 4/15(金) | 古墳時代と兵庫の遺跡 |
| ② 5/13(金) | 城の山古墳 (朝来市) から見た但馬の古代 |
| ③ 6/10(金) | 山陰道最大の中期古墳 ～雲部車塚古墳 (丹波篠山市)～ |
| ④ 7/15(金) | 権現山51号墳 (たつの市) の三角縁神獣鏡は語る |
| ⑤ 9/9(金) | 北播磨の中期古墳群 ～史跡 玉丘古墳群 (加西市)～ |
| ⑥ 10/14(金) | 7世紀の但馬の古墳 ～箕谷2号墳 (養父市)と 西暦608年の時代～ |
| ⑦ 11/11(金) | 【兵庫県立考古博物館 特別展鑑賞講座】 「丹波焼誕生 - はじまりの謎を探る -」 |
| ⑧ 12/9(金) | 古墳時代の土器製塩 ～引野遺跡と貴船神社遺跡 (淡路市)～ |
| ⑨ 1/13(金) | 東六甲の大群集墳 ～八十塚古墳群 (芦屋市・西宮市)～ |
| ⑩ 2/10(金) | 窟屋1号墳 (三木市) とオケ・ヲケ物語 |

文化財講座

空想の展覧会 ～空前絶後を希求する～

◆講師 山中 理 (白鶴美術館評議員) ほか
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

| 実施日 | 講座内容 |
|------------|-------------------------------------|
| ① 4/20(水) | 中国・朝鮮・日本の工芸 ～表現の質と作者の深意を求めて～ |
| ② 5/18(水) | 空想の宴 (うたげ) ～漆椀の展覧会～ |
| ③ 6/22(水) | 中国・朝鮮・日本の聖と俗の美術 ～人の営みと心の深層へ沈潜して～ |
| ④ 7/20(水) | 名画でみる日本絵画の歴史 |
| ⑤ 9/21(水) | 近代文人の世界 ～書・画・印を楽しむ～ |
| ⑥ 10/19(水) | (空想の) 展覧会の作り方① ～文化財にストーリーを与える～ |
| ⑦ 11/16(水) | 揺らぎのなかにみた美 ～近代、東洋古美術コレクターの選択～ |
| ⑧ 12/21(水) | 上代裂ものがたり |
| ⑨ 1/18(水) | シルクロード展 ～作品で迎える悠久の世界～ |
| ⑩ 2/15(水) | (空想の) 展覧会の作り方② ～文化財をステージに上げる～ |

西洋美術講座

西洋美術史Ⅷ ＜肖像と自画像の世界＞

共催/兵庫県立美術館「芸術の館 友の会」

◆講師 蛭川順子 (関西大学名誉教授)
◆受講料(年間) 会員13,000円 一般17,000円

| 実施日 | 講座内容 |
|------------|-----------------------------|
| ① 4/20(水) | 死者の肖像 ～ミイラや古代墓碑より～ |
| ② 5/18(水) | 著者像と献呈の自画像 ～中世写本より～ |
| ③ 6/22(水) | 支配者の肖像 ～神聖ローマ皇帝像～ |
| ④ 7/20(水) | 都市市民の自意識 ～ルネサンス期の肖像と自画像～ |
| ⑤ 9/21(水) | 画家の自意識 ～マニエリスム期の肖像と自画像～ |
| ⑥ 10/19(水) | モデルを物語る ～バロック期の肖像と自画像～ |
| ⑦ 11/16(水) | 集団を描く ～17世紀オランダの肖像と自画像～ |
| ⑧ 12/21(水) | 肖像画礼賛 ～近世イギリスの肖像と自画像～ |
| ⑨ 1/18(水) | 友情を描く ～19世紀の肖像と自画像～ |
| ⑩ 2/15(水) | 写真と痕跡 ～20世紀の肖像と自画像～ |

- 「音楽鑑賞講座」は5月開講予定。4月号に掲載します。
- 各講座とも事前にお問い合わせのうえ、お申し込みください。
- 神戸校・明石校・姫路校とも時間は14時～15時30分です。
- ただし、西洋美術講座のみ10時～11時30分です。
- 都合により、日時・会場・講師・内容を変更する場合があります。
- 掲載している講座は、すべて途中の回からでも申込みいただけます。



文化財講座

明石校

明石市生涯学習センター (明石市東仲ノ町6-1)

▶JR・山陽電車「明石駅」下車、南口を出て東へ3分、アスパia明石北館

ふるさとの歴史講座

～現代生活の源流Ⅴ～

◆講師 小栗栖健治 (神戸女子大学古典芸能研究センター客員研究員) ◆受講料(年間) 会員12,000円 一般16,000円

| 実施日 | 講座内容 | 実施日 | 講座内容 |
|-----------|--------------------------|------------|-------------|
| ① 4/26(火) | 『播磨国風土記』 — 神々の伝承 — | ⑥ 10/18(火) | 『西播怪談実記』の世界 |
| ② 5/17(火) | 花山法皇と性空上人 | ⑦ 11/15(火) | 赤松政則の生涯 |
| ③ 6/21(火) | 城門の管理 — 姫路城を事例に — | ⑧ 12/20(火) | 諸国風俗問状と年中行事 |
| ④ 7/5(火) | 地獄絵を絵解く — 聖衆来迎寺本六道絵 — | ⑨ 1/17(火) | 中世の村と鎮守社の再建 |
| ⑤ 9/6(火) | 曾根天満宮の秋祭り | ⑩ 2/21(火) | 石の宝殿と生石神社 |

姫路校

日本城郭研究センター (姫路市本町68-258)

▶JR・山陽電車「姫路駅」から徒歩26分、神姫バス「野里門」下車すぐ

ふるさとの歴史講座

～播磨史探訪・その11～

◆講師 埴岡真弓 (播磨学研究所運営委員兼研究員) ◆受講料(年間) 会員12,000円 一般16,000円

| 実施日 | 講座内容 | 実施日 | 講座内容 |
|-----------|--------------------------|------------|----------------------------|
| ① 4/13(水) | 梶原景時と播磨 — 「鎌倉殿」の時代 — | ⑥ 10/26(水) | 姫路の「八面イタチ」 — 妖怪譚とその背景 — |
| ② 5/11(水) | 怪僧・文覚と福井庄 — 神護寺中興の祖 — | ⑦ 11/9(水) | 【現地講座】 外堀川から北条を巡る |
| ③ 6/8(水) | 「畿内」と「畿外」 — 明石の櫛淵 — | ⑧ 12/14(水) | 本多忠政の城下町 — 清水門の立石 — |
| ④ 7/13(水) | 播磨と出雲 — 風土記の時代 — | ⑨ 1/11(水) | 姫路藩の水軍 — 御船手組 — |
| ⑤ 9/14(水) | 俳人・滝瓢水 — 別府の廻船問屋 — | ⑩ 2/8(水) | 生野義孝 — 維新への胎動 — |



催物情報

☆記事中の「友の会会員」は兵庫県芸術文化協会友の会会員。割引は原則として本人のみ適用。

◎=開催日、㊦=休館日
㊨=開館時間、㊩=入場(館)料金
㊪=内容、㊫=出演者・団体
㊬=会場、㊭=問い合わせ先
主催者等の都合により掲載内容が変更される場合がございます。お出かけの際には各施設等へご確認ください。

兵庫県民アートギャラリー

☎078・321・2131

■新進・若手アーティスト等の育成・支援事業—新進美術家作品展—兵庫県彫刻家連盟特別展〈1階〉③3月2日(水)~6日(日)⑩10時~17時、最終日は~16時⑨無料⑩15名の作品
■第46回 全日本子ども美術大賞展〈2階〉③3月26日(土)~27日(日)⑩10時~17時⑨無料⑩児童画約1200点

ひょうごアーティストサロン

☎078・321・2005

■兵庫県民会館ロビーコンサート〈1階ロビー〉神戸山手女子高等学校音楽科 センブリーチェ・コンサート③3月12日(土)14時⑨無料*いけばな/山根裕子(兵庫県いけばな協会/真生流)
■兵庫県日本画家連盟選抜展〈1階サロン内〉③3月31日(木)まで⑩10時~17時、最終日は~16時⑨水・日曜日⑨無料⑩日本画家7人の作品展

原田の森ギャラリー

☎078・801・1591

■第57回兵庫県書道展(評議員・委員の部、無鑑査会員・会員の部)〈本館1・2階〉③3月6日(日)まで⑩10時~17時、1日(火)、4日(金)は13時~、最終日は~16時⑨無料⑩書約1500点



■第3回一陽会関西支部彫刻展〈東館1階〉③3月1日(火)~6日(日)⑩10時~17時、初日は13時~、最終日は~16時⑨無料⑩彫塑約30点
■2022芦屋写真協会会員展 10周年記念〈東館2階〉③3月2日(水)~6日(日)⑩10時~18時、最終日は~15時⑨無料⑩写真約130点
■RINGEN 写真展 session I 〈東館2階〉③3月8日(火)~13日(日)⑩10時~18時、初日は13時~、最終日は~15時⑨

無料⑩写真約40点
■兵庫県美術家同盟 会員小作品展〈本館1階〉③3月9日(水)~13日(日)⑩10時~18時、最終日は~15時⑨無料⑩洋画、彫塑約100点
■平田睦夫個展—古希を迎えて—〈東館1階〉③3月9日(水)~13日(日)⑩10時~17時、最終日は~16時⑨無料⑩洋画約25点

■第47回こうべ市民美術展〈本館2階〉③3月15日(火)~20日(日)⑩10時~17時45分(入場は17時30分まで)、最終日は~15時(入場は14時45分まで)⑨無料⑩日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、デザイン約250点
■第10回美術の祭典 関西展〈本館1階〉③3月16日(水)~21日(月・祝)⑩10時~18時、最終日は~16時⑨無料⑩洋画、写真、立体、版画約70点

■「金繕い」と「花の画」展〈東館1階〉③3月16日(水)~21日(月・祝)⑩11時~17時、最終日は~15時⑨無料⑩金繕い作品、日本画約200点

■門協済美展〈東館2階〉③3月16日(水)~21日(月・祝)⑩10時~18時、最終日は~15時⑨無料⑩洋画、その他約100点

■第66回新槐樹社 兵庫県 併催20号展〈本館1・2階〉③3月23日(水)~27日(日)⑩10時~18時、初日は13時~、最終日は~16時⑨無料⑩洋画、日本画、工芸、彫塑約200点
■第3回山本幸雄教室展〈東館1・2階〉③3月24日(木)~27日(日)⑩10時~17時、最終日は~16時⑨無料⑩洋画約120点

■初田隆展 一核の時代の想像力について—〈本館1階〉③3月30日(水)~4月7日(木)⑩10時~17時30分⑨無料⑩洋画約40点

■第50回記念 書ノ友社展〈本館2階〉③3月30日(水)~4月3日(日)⑩10時~17時、最終日は~15時30分⑨無料⑩書約300点

■絵画団2〈東館1階〉③3月30日(水)~4月3日(日)⑩10時~18時、最終日は~17時⑨無料⑩洋画約80点

■丹南精明園 作品展〈本館障害者アートギャラリー〉③3月31日(木)まで⑩10時~18時、最終日は~12時⑨無料⑩書、洋画約15点

横尾忠則現代美術館

☎078・855・5607

※メンテナンスのため3月7日(月)~20日(日)は全館休館します。
■開館10周年記念「Forward to the Past 横尾忠則 寒山拾得への道」④4月9日(土)~7月18日(月・祝)⑩10時~18時、入場は17時30分まで⑨月曜日(ただし祝日の場合は翌平日)⑩一般700円(友の会会員は550円)、大学生550円、70歳以上350円、高校生以下無料⑩詳細は4月号掲載。

プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名②希望枚数(2枚まで)
③〒住所④氏名⑤電話番号⑥友の会会員の方は会員番号⑦メッセージを明記し、ハガキかFAXで送付。
*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係
FAX 078-321-2139

*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

神戸

貞松・浜田バレエ団「創作リサイタル33」

③3月19日(土)⑩15時⑨S席6000円、A席5000円、B席3000円、学生席(中学生以上)2000円(全席指定)*5歳以上入場可⑩コンテンツポラリス・ダンス3作品。「囚われの国のアリス」振付/森優貴、「Malasangre」(日本初演)*スターダンサーズ・バレエ団との共同制作 振付/カエターノ・ソト、「波」(世界初演)振付/稲尾芳文⑨神戸文化ホール中ホール⑩貞松・浜田バレエ団☎078・861・2609★3組6人に。11日(金)必着



囚われの国のアリス(森優貴 振付作品) 撮影:岡村昌夫(テス大阪)

阪神南・北

県民芸術劇場 市民合唱とオーケストラ ~俊傑モーツァルトが遺したラスト・メッセージ~ モーツァルト「レクイエム」

③3月17日(木)⑩15時⑨一般3500円、高校生以下2300円(全席指定)*未就学児入場不可⑩指揮/大友直人、ソプラノ/内藤里美、アルト/山田愛子、テノール/藤田卓也、バス/片桐直樹、管弦楽/関西フィルハーモニー管弦楽団、合唱/川西市民合唱団⑨川西市キセラホール⑩みつなかホール☎072・740・1117

県内芸術家ロビーコンサート 額川グリーンホール春のミニコンサート~フルート二重奏~

③3月20日(日)⑩14時⑨無料、要事前予約⑩フルート/森智香、森田侑里奈⑨兵庫県立美術館西宮分館額川グリーンホール2階会議室⑩同ホール☎0798・51・3915

東・北播磨

見てみて!オーロラ ワンダーランド—中垣哲也・オーロラ写真展—

④4月3日(日)まで⑨9時30分~17時、入館は16時30分まで⑨月曜日・第2火曜日(ただし祝日の場合は翌日)⑩大人700円、65歳以上350円、高校生以下無料⑩オーロラメッセンジャー・中垣哲也氏が出逢ったすてきなオーロラシーンを紹介します。⑨明石市立天文科学館3階展示室☎078・919・5000



中・西播磨

特別公開「斑鳩寺の仏さま」

③3月2日(水)~4月3日(日)⑩10時~18時、入館は17時30分まで⑨火曜日、3月23日(水)⑨無料⑩現在保存修理中の斑鳩寺庫裏の仏像が特別公開されています。木造釈迦如来坐像などの仏さまがご覧いただけます。⑨太子町立歴史資料館☎079・277・5100

但馬

没後40年 志村喬回顧展

③3月12日(土)まで⑨9時~17時、入館は16時30分まで⑨月曜日⑨無料⑩2022年は、朝来市生野が生んだ昭和の名優・志村喬の没後40年にあたります。氏の誕生日の3月12日まで回顧展を開催中です。⑨朝来市旧生野山職員宿舎・志村喬記念館☎079・670・5005

丹波

「明治時代の教科書」展

③3月31日(木)まで⑨9時~17時、入館は16時30分まで⑨月曜日(ただし祝日の場合は翌平日)⑨大人200円、大高生100円、中小生50円⑨江戸時代、篠山藩青山家の徒士武士だった安間家。明治時代になると、安間家当主は学校の教員となり、篠山小学校の校長も務めます。本展は、安間家に伝わる明治時代の小学校の教科書を中心に展示。入母屋造りに茅葺き屋根の外観、庭に設けられた丹波水琴窟など江戸時代の雰囲気もお楽しみください。⑨武家屋敷安間家史料館☎079・552・6933

淡路

ロシア大使が見た日本 日本大使が見たロシア アレクサンドル・パノフ野村一成写真展

④10月31日(日)まで⑨10時~17時⑨火曜日(ただし祝日の場合は翌平日)⑨大人500円(友の会会員は400円)、大高生300円、中小生200円⑨元駐日大使と元駐ロシア大使による写真展。会期中、A.N.パノフ氏脚本の映画『信頼への道:日本におけるロシア人』が上映されます。⑨高田屋顕彰館・歴史文化資料館【菜の花ホール】☎0799・33・0354



春のうきうきフェア

花満開!! 心もうきうき フラワーセンターの春

🌷 チューリップまつり2022 3/19 ~ 4/30
350品種16万本の色とりどりのチューリップが咲き誇ります(チューリップまつり期間中は無休で開園します)

🐟 鯉鯉(こいこい)まつり 4/23 ~ 5/31
約200匹の「鯉のぼり」が春の大空を泳ぎます

👧 子どもまつり 5/3 ~ 5/5
コンサートや大道芸など子供が楽しめる催しを開催!

古代鏡展示館 TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213
(兵庫県立フラワーセンター内)

3/19(土) ~ 5/31(火)



公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会
兵庫県立 フラワーセンター
〒679-0187 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1
TEL (0790)47-1182 FAX (0790)47-1561
兵庫県 フラワーセンター 検索



昨年10月に上演した、ピッコロ劇団第71回公演

《お知らせ》

【あらすじ】 姉来る。妻と暮らす民男(原竹志)の家に、数日前から姉の直子(櫻村千晶)が身を寄せている。その日、夕刻から降り出した雪が月あかりに照らされるまで、たった半日に満たな



岩松了



櫻村千晶



原竹志

兵庫県立ピッコロ劇団 オフィシアターVol.38 「月光のつ、しみ」

桂吉弥



ピッコロ寄席 子どもと楽しむ落語会

日本の文化、習慣、庶民の情や知恵を、ユーモラスに描く落語の世界。お囃子についての解説もあり、落語初心者はもちろん、精通した方にも好評です。

屋敷「桂そうば」動物園「桂米輝」長短「お囃子解説」

【日時】 3月13日(日)14時 【場所】 ピッコロシアター大ホール 【入場料】 一般2500円、高校生以下1000円、セット券(一般+高校生以下)3000円(全席指定)

【入場料】 2000円(当日2500円) ※整理番号付き自由席 ※未就学児のご入場はご遠慮ください

ピッコロシアター https://piccolo-theater.jp 兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員登録) アクセス JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分 阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分 お申し込み お問い合わせは 06-6426-1940

兵庫県立芸術文化センター 3月発売予定公演 11日(金)発売

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022 歌劇「ラ・ボエーム」 全4幕/イタリア語上演・日本語字幕つき/新制作



佐渡裕 芸術監督



砂川涼子



フランチェスカ・マンツォ

この夏のオペラを楽しむため、わかりやすい解説や生演奏で「ラ・ボエーム」をご紹介します。 【出演】 ソプラノ/森井美貴、四方典子、テノール/鳥影聖人、バリトン/榊貴志、ピアノ・お

話/伊原敏行 【構成】 河原義 【日時】 4月13日(水)、14日(木)各日15時 【場所】 阪急中ホール(芸術文化センター) 【入場料】 500円(全席指定)

【指揮】 佐渡裕 【演出・装置・衣装】 ダンテ・フェレッチェ 【出演(ダブルキャスト)】 ミミ/フランチェスカ・マンツォ、砂川涼子 ロドルフォ/リッカルド・デッラ・シユッカ、笛田博昭 ムゼッタ/エヴァ・トララー、ソフィア・ムケドリス ユー・カステイリヨ、高田智宏 【合唱】 ひょうごプロデュースオペラ合唱団、ひょうご「ラ・ボエーム」ワンコイン・プレ・レクチャー 演ミミ役/砂川涼子、ピアノ/掛川歩美 【日時】 6月2日(木)11時30分・14時30分 【場所】 阪急中ホール(芸術文化センター) 【入場料】 500円(全席指定)



リッカルド・デッラ・シユッカ



笛田博昭

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022 関連企画 歌劇「ラ・ボエーム」ワンコイン・プレ・レクチャー

楽しく、詳しく、夏のオペラを予習できるプレ・レクチャー。専門家による解説と、本公演でミミ役を務める砂川涼子さんが一足早く、アリアなどを披露! 【講師】 中村敬一(演出家) 【演奏】 ソプラノ・本公演

チケットを購入されるお客様へ 新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。 ※マスクを着用されていない方はご入場できません(マウスシールド不可)。 ※平熱より1℃以上、もしくは37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。 ※座席は、業種別ガイドラインに基づき、隣席を空けない配席で販売します。 ※来場者情報を把握するため、芸術文化センターでのチケットのご購入は芸術文化センター先行予約会員の登録(無料)が必要です。お一人様2枚までとさせていただきます。 ※掲載の情報は、やむを得ない事情により、中止・変更になる場合がございます。最新の情報につきましては、当センターウェブサイト等をご確認ください。 ※公演が中止・延期になった場合、購入者の方には、先行予約会員に登録されているメールアドレスに、メールでお知らせいたします。

13日(日)発売 黄昏



高橋恵子

アーネスト・トンプソンの不朽の名作「黄昏」を、実力派俳優陣で上演。お互いに傷つけあい、いたわりあいながらも、家族の絆を探すひと夏の物語。 誰にでも訪れる老いと、家族の絆という普遍 【入場料】 A席6000円、B席4000円(全席指定) 【日時】 6月11日(土)、12日(日)各日13時 【場所】 阪急中ホール(芸術文化センター) 【出演】 高橋恵子、瀬奈じゅん、松村雄基、石田圭祐ほか

笑福亭松喬 独演会



笑福亭 松喬

古今亭らしいさわやかな芸風の志ん橋、巷で話題の牛乳少年とともに、にぎやかに夏の始まりを彩ります。 【出演】 当日のお楽しみ 【出演】 笑福亭松喬、牛乳少年(笑福亭喬若・笑福亭喬介)(漫才) 【ゲスト】 古今亭志ん橋 【日時】 6月18日(土)14時 【場所】 阪急中ホール(芸術文化センター) 【入場料】 A席4000円、B席3000円(全席指定)

兵庫県立芸術文化センター アクセス 阪急西宮北口駅南改札口すぐ連続エスエム直結 JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス分) お申し込み お問い合わせは 06-698-9802(受付) (10時~17時・月曜休み※祝日の場合合算日) http://www.gcenter-hyogo.jp

第291回

素顔拝見

令和3年度ふるさと文化賞受賞者
人形芝居えびす座座長 武地

秀実さん

令和のえびすかき 人形操り熱演

えびす神社の総本社・西宮神社近くにあり阪神・淡路大震災で被災した西宮中央商店街復興のシンボルにと2006年から人形遣い「えびすかき」再興を主に「人形芝居えびす座」を結成、座



長兼大夫として活動する武地さん。同神社境内で毎月10日に催される「十日参り」のほか各地で考案した「えびす舞」を年間約50回上演、「令和のえびすかき」と呼ばれている。西宮市史や武地さんに

よると、室町時代には「えびすかき」と呼ばれた傀儡師が同神社周辺に暮らした。神社の仕事を担ったり、人形芝居をしながら全国を行脚し、えびす信仰を広めていたという。その秀でた人形操りが淡路や大阪に伝わり、人形浄瑠璃や文楽へと発展、ユネスコの世界文化遺産に登録された。



西宮神社六天堂でえびす舞を披露する武地さんと囃子方の松田さん(令和3年10月)

飛ばず姿勢に共感、奮闘しています。人形芝居は太夫としての型づくり、現代風な独創性を伝統に加えた脚本作成に苦労します。ある時、疫病を退散させる妖怪アマビエを登場させ、コロナウイルス退散をと語り祈ったところ大受けでした(大笑い)。勉強は今も続ける。現在、囃子方(桶太鼓)として14年前に加わった松田恵司さん(60)と演じる。着物を袴姿の武地さんは、えびすさんが幸せ配りにやっていた一など語りながら登場。太鼓や語りに合わせて、首から下げた箱に入った高さ60センチのえびす人形を巧みに操り、鯛を釣り上げ、御神酒の杯を傾け、えびす舞を舞う。その間10分。大忙しで体力も必

要。武地さんは「世界平和と皆さんが幸せに過ごされるよう祈りながら舞います」「ゼロから学んだ太鼓。面白いという子らの笑顔に私も喜びが。楽しみながら続けます」と松田さん。

講演は海外でも。11年以降、仏で開催されている「世界人形劇フェスティバル」に4回出演、東南アジアなどでも披露。また次代を担う子供たちにも芝居の歴史などを伝えようと西宮市立浜脇中学校生徒徒に「西宮戎舞」を教え、南あわじ市立南淡中学生との共演も、毎年企画・運営している。

受賞について「吉井良昭西宮神社宮司、同商店街や地元の方々の皆様の支援があつての受賞、ありがとうございます。ごさいました。担い手を育て西宮の宝を後世に伝えたい。また、西宮の名物「門付け」となり、人々の記憶に残るよう誰もが感動できる芝居・語りを目指し演じ続けます」と武地さん。

【内容】受賞者の表彰とパネラー・岩尾淳子氏、尾崎まゆみ氏、楠響英氏による討論会「佳い歌について」が行われました。

～新進芸術家に発表の場を提供～

新進芸術家育成プロジェクト リサイタルシリーズ

兵庫県民会館けんみんホールで開催

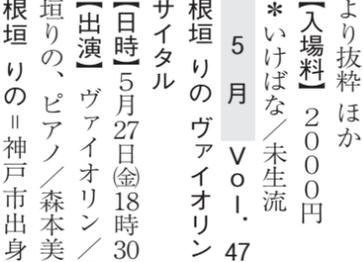


兵庫県いけばな協会の協力により、毎回華やかに演出される舞台



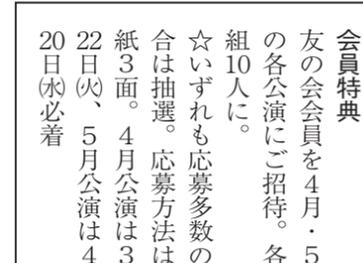
中嶋 弥生

【日時】3月11日(金)18時30分
【出演】ヴァイオリン／中嶋弥生、ピアノ／山中歩夢
【予定曲目】ブラームス／ヴァイオリンソナタ 第1



大森 花

【日時】4月22日(金)19時
【出演】ソプラノ／大森花、ピアノ／大村夢
【予定曲目】エイミー・ピ



根垣 りの

【日時】5月27日(金)18時30分
【出演】ヴァイオリン／根垣りの、ピアノ／森本美帆

将来の活躍が期待される若手アーティストに発表の場を提供するとともに、気軽に良質な音楽を楽しんでいただく「新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ」を毎月1回、兵庫県民会館けんみんホールで開催しています。

3月 VOI. 45
大森花 ニューヨーク生まれ。兵庫県立西宮高等学校音楽科卒業。京都府立芸術大学音楽学部音楽専攻卒業、同大学院音楽研究科音楽専攻修士課程修了。卒業後はボストンへ渡り、コネチカット歌劇場やボストン交響楽団タンゲルウッド・フェスティバル合唱団員として多くの公演

4月 VOI. 46
大森花 ソプラノリサイタルに活動している。

5月 VOI. 47
根垣りの ヴァイオリンリサイタル

【入場料】2000円
【予定曲目】メル・ボニ／3つの小品、ブラームス／ヴァイオリンソナタ第2番 作品100ほか
【入場料】一般3000円、大学生以下1000円

【入場料】2000円
【予定曲目】エイミー・ピイチ／3つのブラウニングの歌 作品44、アーロン・コープランド／エイミー・デイキンソンによる12の詩より抜粋ほか

【入場料】一般3000円、大学生以下1000円

【入場料】2000円
【予定曲目】メル・ボニ／3つの小品、ブラームス／ヴァイオリンソナタ第2番 作品100ほか
【入場料】一般3000円、大学生以下1000円

【入場料】2000円
【予定曲目】メル・ボニ／3つの小品、ブラームス／ヴァイオリンソナタ第2番 作品100ほか
【入場料】一般3000円、大学生以下1000円

【入場料】2000円
【予定曲目】メル・ボニ／3つの小品、ブラームス／ヴァイオリンソナタ第2番 作品100ほか
【入場料】一般3000円、大学生以下1000円

ふれあいの祭典 県民文化普及事業 実施レポート (11月・12月開催イベント)

今年度も感染防止対策を行い実施された「ふれあいの祭典」。先月号に引き続き実施済みの事業を紹介いたします。今回は11月・12月に開催された5事業です。

◆兵庫短歌祭
【開催日】11月14日(日)
【会場】神戸市勤労会館

◆全国手工芸コンクール in ひょうご
【開催日】11月19日(金)～21日(日)
【会場】原田の森ギャラリー
【内容】全国から応募があった多彩な作品全てを展示。出品数193点(紙工芸27点、布芸45点、糸工芸35点、工芸129点、工芸II 50点、招待7点)。

◆兵庫ふれあい美術展
【開催日】12月24日(金)～26日(日)
【会場】原田の森ギャラリー
【内容】応募作品全てを展示。出展数440点(日本画32点、洋画206点、彫刻2点、工芸22点、書41点、写真53点、鈴懸の径絵画84点)。入賞者数61名(特別賞31点、佳作30点)。



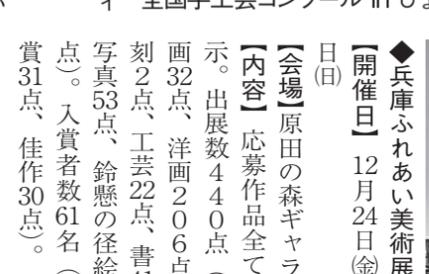
アンサンブル・フェスティバル兵庫 2021 in 赤穂



全国手工芸コンクール in ひょうご



兵庫ふれあい美術展



ひょうご合唱の祭典

地域の文化情報

神戸

葺館長と佐渡芸術監督が対談

「音楽×美術～コロナがもたらした変化と芸術文化の力～」

2月5日 県立美術館で開催



葺館長

コロナ禍での音楽や美術などの芸術の必要性について語り合う、県立美術館の葺館長と県立芸術文化センターの佐渡芸術監督による対談が同美術館で行われました。



佐渡芸術監督

ゆさを感じながらも「県立美術館が所有する作品を丁寧に見るなど、できることをやっています」と今後の展望を示しました。

020年4月6月の「緊急事態宣言」下で公演が相次いで中止となった状況を説明。センターの楽団員や一般の人たちが動画で共演し、「すみれの花咲く頃」を演奏するプロジェクトに挑戦したことや、舞台上では、音楽器の演奏者は2倍以上の間隔を空け、パーテーションを設置したり、首に携帯扇風機をかけて飛沫を防いだりして感染防止対策に取り組んできたことを紹介しました。

ひょうごの 国宝・重文 そぞろ歩き

本殿の極彩色に求む明るい世 青木間歩、手掘りの厳しき浮かぶ

戸隠神社本殿 (猪名川町)



戸隠神社本殿

を管理している 肝川自治会長の 仲間三三さん

本殿は、間口が約1・3倍、奥行き約2・2倍、高さは大人の背丈の2倍くらいと、こじんまりとした感じである。



石碑のある参道

2018年9月の台風21号では、本殿そばの杉の木が覆屋の屋根に倒れてきた。修理には、県町とともに地元も負担をした。文化財の維持には土地の人々の支えがある。



豪壮な建物、静思館

まことに贅を尽くした建物である。建物そばのがけを上がると、眼下に街並みが一望できる。



仲間三三さん

本殿は、風雨などから守るために覆屋と呼ぶ木の造の建物で、すっぽりと覆われている。

はじめに想月サラダが出てくる。いろんな生の野菜に、オクラとヤマイモ、タマゴを混



羽釜炊きご飯セット

お昼は、創作和食とコーヒの店・想月で、羽釜炊きご飯セット(税込み1980円)を食した。



青木間歩の入り口

歴史は古く、奈良時代に東大寺の大仏が建立されたとき、多田銀銅山で採掘された銅が寄進されたという言い伝えがある。



悠久の館

お店からそれほど遠くない所に、国史跡の多田銀銅山遺跡とその資料を展示する悠久の館がある。



お出かけちよつとメモ

- 戸隠神社本殿 猪名川町肝川字西ノ前13番地。2004年に主屋など18件が国登録有形文化財になった。9時半～16時半、月曜休館。無料。072・766・0013。
想月 猪名川町広根西ノコダ14。車なら新名神川西インターから7分。阪急川西能勢口からと能勢電鉄日生中央駅からバスがある。
多田銀銅山悠久の館 猪名川町銀山字長家前4番1。9時～17時、月曜休み。無料。
多田銀銅山は1973年、閉山した。中核部分の一部が2015年、国史跡に指定された。
青木間歩は同館から徒歩5分。072・766・4800。

兵庫県民会館



駐車場37台完備 (24時間営業)

音楽会、講演会、研修会、展覧会などにご利用いただけます。

9階けんみんホール

定員360名。多彩な利用ができます。



11階パルテホール

定員150名。展示商談会、各種表彰式にも利用できます。

県民会館のSNS発信を始まりました。ギャラリーの展示会情報やご利用案内などをお届けします。



兵庫県民アートギャラリー情報

- 展示パネル、室内照明等リニューアル
小展示室を拡張し、より広く使いやすく
バーチャルギャラリー "Walk360" の運用開始
VR技術を活用し、自宅等でパソコン・スマホで、歩いているような感覚で、ギャラリーの展示会がご覧いただけます。
※詳細は、アートギャラリー担当まで(連絡先は右記)

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4丁目16番3号

【アクセス】

- 地下鉄山手線「県庁前駅」下車すぐ
JR神戸線「元町駅」・阪神本線「元町駅」下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ

TEL. 078-321-2131 FAX. 078-321-2138

https://hyogo-arts.or.jp

※空室情報はホームページで随時更新中

新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。